

生活指導部だより

第1号 平成29年7月

1 いよいよ夏休み！

海南高校生のみなさん、今年の夏休みの目標は何ですか？

高1の夏、私は公式戦でのベンチ入りを目指して硬式野球に打ち込んでいました。高2の夏も、レギュラー獲得を目指して白球を追いかけてきました。そして高3の夏は、紀三井寺球場で夢破れたあと、国公立大学合格を目指して勉強に打ち込みました。

高校時代の「夏」を振り返ると、勉強と部活動で忙しかった毎日が頭に浮んできます。それと同時に、「充実感」も思い出します。

私は部活動にも多くの時間を割きましたが、部活動で得たものは一生の宝物です。苦しいときもありましたが、最後までやり遂げて本当によかったと思っています。また、高1・高2のときからコツコツと勉強を積み重ねていたことが、受験勉強にスムーズに移行できた要因の1つであると思っています。受験に本格的に挑んだ高3の夏以降は、部活動で培った忍耐力など、様々な力が大いに役立ちました。

海高生の、それぞれの夏。どのように過ごしますか？

まずは、目標を設定しよう。次に、具体的な計画を立てよう。そして、実行しよう。

本気で目指す夢や目標があれば、規則正しい生活をし、自分を律しながら一步一步前進できるはず。たった1度きりの、「今年の夏」。決して後悔しない、「充実した夏」にしよう！

2 インターネットの利用について

近年、ネット利用上のトラブルが増加しています。自分と他者を守るために、以下の点に注意しましょう。

①個人情報のをせない

自分の氏名・学校名・メールアドレス・ID・アカウント・住所・電話番号など、個人を特定できるものをのせてはいけません。犯罪に巻き込まれたり、悪用されたりする可能性が高くなります。

②誹謗中傷をしない

ネット上での匿名性を悪用して、他者の心を傷つけるようなことをのせてはいけません。他者を尊重する心を持ちましょう。

③画像や動画をのせない

自分自身が写っている画像・動画はもちろん、友達や知り合いが写っているものもむやみに投稿してはいけません。悪用されたり、取り返しのつかないことになったりする可能性があります。不適切な画像や動画をtwitter上に投稿し、訴訟にまで発展した事例もあります。

④デジタル機器の利用ルールやマナーを守る

「歩きスマホ」「自転車スマホ」は絶対にやめましょう。重大事故につながる危険性があります。公共の場でのデジタル機器の利用についても、周囲の人に迷惑をかけないように、十分に注意をしましょう。

⑤ネット依存にならない

「高校生 半数近くがネット依存の可能性」という新聞記事を見かけました(2017年5月9日)。ネット依存は、生活習慣の乱れをもたらし、心身ともに悪影響を及ぼします。時間を浪費し、夢や目標から遠ざかることにもつながります。利用時間を制限するなどして、依存しないための工夫をしましょう。

3 夏休みの生活に関する注意事項

自由な時間が増える夏休み。以下の点にはくれぐれも注意しましょう。

①深夜徘徊はダメ！

深夜の外出は、犯罪被害に遭う危険性が高く、非行の原因になったりもします。和歌山県青少年健全育成条例では、青少年を守るために、午後10時～午前4時の外出禁止が定められています(保護者同伴の場合は除く)。決して深夜に、自分たちだけで出歩かないようにしましょう。

万一、警察官等から補導されたり街頭で注意を受けたりした場合、あるいは事故・事件に遭った場合は、必ず学校(担任もしくは生活指導部)に連絡をしてください。

②無断アルバイト禁止！

校則で、アルバイトは原則禁止と定められており、無断アルバイトは特別指導の対象となります。特別な事情がある生徒は、生活指導部まで相談に来てください。

③交通事故に注意を！

夏休み期間中、さまざまなイベント開催日やお盆などを中心に、交通量が増加します。自転車での交通事故は重大事故につながる危険性もあります。交通ルールを遵守し、事故に遭わないよう、事故をおこさないよう十分に注意しましょう。

(生活指導部長 小竹 博允)